



肌に感じられる風が涼しさから冷たさに変わり、冬の訪れを感じる頃となりました。日が暮れるのが早くなり、夕方窓を開けると、昼間遊んだテラスが真っ暗。子どもたちは不思議そうにしながらも、車のライトや電灯などが気になるようでした。気が付けば、一年の終わりに近づいてきています。子ども達と一緒に季節ならではの発見を楽しみながら、元気いっばいに過ごしていきたいと思います。

食べるのたのしいね



おやつや給食で、保育者の援助だけだった子が、手づかみで食べられるようになったり、スプーンを離したくない！と握ったりして食事をしています。食べ終わると、まだ食べたいよ～とアピールすることもあります。



お話じょうずだね

「〇〇する？」「〇〇だね」という保育者の声かけに「うん」と返事が返ってくることもあり、嬉しくやり取りをしています。子ども同士で顔を見合い、喃語でおしゃべりのやりとりも、増えてきたように思います。声のかけ合いから、笑い声へととても微笑ましい関わり合いです。

できるかな？

食事が終わると、おしぼりで顔や手を拭いてみようしたり、着替えのときには、服を引っ張ったりと”自分でしてみたい”という姿が見られるようになりました。

「〇〇ちゃんのロッカーはどこかな？」と保育者が尋ねると、ロッカーに貼ってあるマークシールを指さして、”ここ！”と教えてくれる子もいます。



これはなにかな～
散歩に出かけると、発見がたくさん。大きな柿の葉に注目する子は、手を伸ばして触ろうとしていました。風でゆらゆらと揺れるススキを見ると、「きゃはは」と笑い声を出す子もいました。植物の面白さを、たっぷり味わっていきたく思います。

☆今月の活動☆

冬ならではの自然を肌で感じ、色々な発見を楽しみたいと思います。

12月の予定

- 3日 身体測定
- 13日 クリスマス会
- 25日 避難訓練
- 29日 保育納め

